

子どもたちが楽しんだ

おまつりひろば

気持ちのよい青空が広がった5月3日、干潟駅前スタンプ会が主催する「おまつりひろば」が干潟公園で開かれました。このイベントは、いつも商店街を利用してくれる家庭の子どもたちのために、毎年ゴールデンウィークに行われています。今年もたくさんの子どもたちが集まり、ゲームやビンゴ、金魚すくいなどを楽しみました。



素足で歩ける砂浜を次世代へ

ビーチクリーン大作戦

浜辺に落ちているごみや漂着物などを拾ってきれいな海岸にしようと、5月12日、旭青年会議所が矢指ヶ浦、飯岡海水浴場で「ビーチクリーン大作戦」と題した清掃活動を行いました。約100人の参加者は、海岸のごみ拾いを行った後、浜辺の自然に詳しい秋山章男さんから、九十九里浜の動植物や砂の特徴など貴重なお話を聞いたり、海岸に流れ着く漂着物やごみの原因をみんなで考えたりして、楽しみながら砂浜の大切さを学びました。



豊畑スポーツ少年団が優勝！

旭市スポーツ少年団夏季野球大会

県大会への出場チームを決める予選会を兼ねた「旭市スポーツ少年団夏季野球大会」が、4月15日、21日の2日間、東総運動広場などを会場に開催されました。決勝に進出した豊畑スポーツ少年団が、干潟メッツを破り、見事優勝しました。



地域の史跡を見学

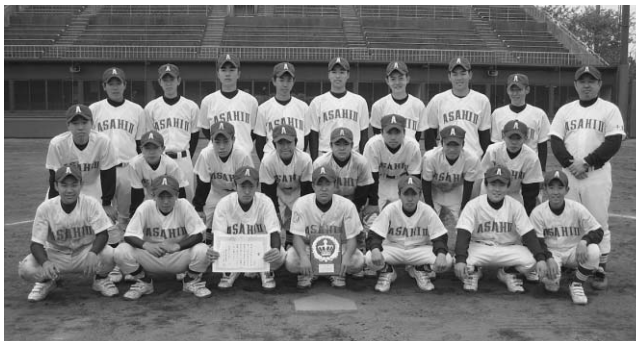
「鍋木古墳群をあるく」



市内鍋木地区には、古代につくられた古墳が数多くあり、「鍋木古墳群」と呼ばれています。そのような身近にある歴史遺産を実際に目で見て学ぼうと、5月9日、古城小6年生24人が歩いて古墳群をまわりながら、古墳について調べました。また、戦国時代に山の上に造られた鍋木城のあとにも行き、壕や土橋などの城跡を見学しました。子どもたちは、同行した大原幽学記念館の職員から古墳やお城についてのくわしいお話を聞き、熱心にメモを取っていました。

旭二中が優勝

第24回全日本少年野球大会東総地区大会



全日本少年野球大会千葉県大会への出場をかけた東総地区大会が、4月14日から21日までの3日間、市内野球場などを会場に行われました。地区大会には16校が出場、うち市内からは5校が出場し、熱戦を繰り広げました。決勝は、旭二中と銚子二中で行われ5対1で旭二中が勝利し、6月2日から行われる県大会への出場を決めました。